

広告主名	ヤマハ株式会社	期間	2023年10月12日 ~ 2024年3月31日
施策名	だれでも第九	地域	全国

1. 施策の狙い

「情熱があれば、だれでも音楽家になれる」
ことを伝えたい

身体的な障がいを持った人は、たとえ周りがサポートしてもステージで演奏したり、誰かと合奏することは難しい。「音楽の喜びを、だれにでも平等に届けること」をブランドプロミスに掲げるヤマハは、**障がいがあると、ステージに立つことや合奏する喜びをあきらめざるを得ないという先入観を覆し、情熱があれば、だれでも音楽家になれることを世界に伝えよう**と考えました。



2. アプローチ手法

障がいのある3人/オーケストラ/AIの
合奏による「第九」コンサート

1音1音情熱を持って紡がれる障がい者の演奏には圧倒的な迫力があり、その演奏とオーケストラとの合奏は、スリリングでエンターテインメント性の高い音楽体験になると確信。

そこでヤマハの演奏アシストAI技術「だれでもピアノ」を技術を発展させ、**身体的な障がいを持つ3人とオーケストラ・合唱団との合奏によるベートーヴェンの第九コンサート**というかつてないライブエンターテインメントに挑戦しました。2023年12月に、サントリーホールでコンサートを行い、YouTubeやX上で全世界に向けてリアルタイム配信。



3. イノベティブなポイント

①常識を覆す
ライブエンターテインメントへの挑戦

3人の障がい者がAI技術のサポートを受けてオーケストラのピアニストになり、**第九の全4楽章を合奏するという前代未聞の挑戦をしました。**そして、**チャリティーではなくライブエンターテインメントとして最高レベルの完成度を**目指し、異業種のプロが一丸となって挑みました。

②3人の障がい者と
プロジェクトチームの9ヶ月間の挑戦

2023年3月からの、合同練習、ピアニストによる自発的な個人練習、オンラインレッスンなど9ヶ月間（合計360時間）に及ぶ練習に並行して、オーケストラや合唱との調和も踏まえ、「第九のピアノコンチェルト編曲」を随時調整した。演奏データ収集は、3人毎月合計18時間、合計162時間の練習から行き、**3人の異なる障がいに合わせて鍵盤やペダルをコントロールするAI技術を9ヶ月かけて本番に向け最適なシステムを完成させた。**

だれでもピアノの「演奏アシストAI」はアプリ化され、2024年度内にリリースし、全世界1000万台以上のピアノで使用可能になる予定。

ヤマハの技術と音楽家の情熱で叶える、
障がいのある3名のピアニストとオーケストラ、合唱団のかつてないシンフォニー。



BACKGROUND |

- ・身体的な障がいを持つ人は、ステージで演奏したり、だれかと合奏することは難しい。
- ・「音楽の喜びを、だれにでも平等に届ける」ことをブランドプロミスにしているヤマハは、そんな先入観を覆し「情熱があれば、だれでも音楽家になれる」ことを証明しようと考えた。

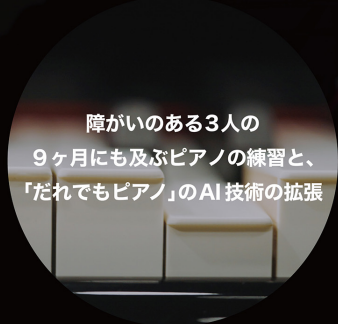
IDEA |

- ・1音1音情熱を持って紡がれる障がい者の演奏には圧倒的な迫力があり、エンターテインメント性の高い音楽体験になると考えた。
- ・ヤマハの演奏アシストAIピアノ「だれでもピアノ」のAI技術を拡張させて、障がい者をもつ3人とオーケストラ・合唱団による「ベートーヴェンの第九」コンサートを実施。
- ・人間讃歌の想いを込めて作曲された「ベートーヴェンの第九」を、3名の障がいに合わせてピアノコンチェルトに編曲。
- ・2023年12月21日、サントリーホールでコンサートを行い、全世界へ配信。

だれでも第九

TECHNOLOGY |

- ・2023年3月からの合同練習、ピアニストによる自発的な個人練習、オンラインレッスンなど9ヶ月間（合計360時間）に及ぶ練習に並行して、オーケストラや合唱との調和も踏まえ編曲を随時調整した。
- ・演奏データ収集は、3人毎月合計18時間、合計162時間の練習から行い、鍵盤やペダルをコントロールするAI技術を9ヶ月かけて本番に向け最適なシステムを完成させた。



障がいのある3人の
9ヶ月にも及ぶピアノの練習と、
「だれでもピアノ」のAI技術の拡張



パワーアシスト

鍵盤を弾いても音が充分に鳴らなかつた場合にのみ、演奏者の鍵盤演奏に合わせて鍵の強さを調整



超・低遅延発音

ピアノの演奏と伴奏を同時に鳴らしたい場面で、伴奏に遅れが出ないための技術



演奏進行アシスト技術

演奏中のAIレギュレーターが動きに対応し、演奏を止めるに、次の演奏へと進行する技術



APP

「だれでもピアノ」のAI技術を
アプリ化予定

「だれでもピアノ」のAI技術は2024年にアプリ化され、
全世界の1000万台以上のピアノで使用可能になる予定。

710 36 546M
Media Activities Countries People Reached

だれもがピアノ演奏をできるようになったこと。
それは、音楽の世界にとって、とても素晴らしいことである。